令和４年 12 月 14 日

多 摩 地 区 各 中 学 校 長　殿
バスケットボール部顧問　殿

多摩地区中学校バスケットボール連絡協議会
会　長　梅津　　毅(立川市立立川第四中学校)
副会長　樋山　克也(日本大学第三中学校･高等学校長)
副会長　臼田統志夫 (東村山市立東村山第五中学校長)

第 50 回多摩地区中学校バスケットボール大会　要項（再改訂版）

１　目　的　・中学校バスケットボール指導者の自主的な研修の場とし、中学校におけるバスケットボールの普及・技術向上を目指す。
・中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。

２　主　催　多摩地区中学校バスケットボール部連絡協議会

３　主　管　第８ブロック　バスケットボール部　顧問会

４　後　援　株式会社モルテン・株式会社ミカサ
（予定）　スポーツレフ・丸善運動具店・株式会社プロフォートサニー

５　期　日　予選トーナメント　令和５年３月 21 日（火）　男女１回戦
３月 25 日（土）または３月 28 日（火）男女２・３回戦※
３月 30 日（木）　男女４・５回戦※
３月 31 日（金）　男女６・７回戦※
※午前または午後にダブルヘッダーの試合を行います。
※本大会は７回戦（ベスト４決定）で終了します。

６　会　場　多摩地区中学校体育館

７　競技方法　⑴　５回戦までは、１クォーター６分、第１と第２、第３と第４クォーターの間を２分で行います。準決勝以降に関しては正規の時間で行います。その他のルールは、現行の日本バスケットボール協会競技規則（2022～）によります。
⑵　トーナメント形式で行い、東京都新人大会出場校はシード校とします。
⑶　マンツーマンディフェンスの基準規則に則ります。
⑷　詳細は多摩大会ホームページ等で連絡します。

８　参加資格　⑴　本大会に出場する選手は、当該学校長の承認を得た１・２年生（令和４年度末）とします。
⑵　大会に参加する生徒とその保護者は同意書（別紙１）に氏名記入・押印の上、所属校に期日までに提出する。校長は同意書（別紙１）を確認の上、大会申込書に押印する。

参加生徒及び引率者等は大会前１週間分の体調を体調記録表（別紙２）に記録し、健康管理を徹底する。引率責任者は、参加生徒から体調記録表を回収し、学校同行者体調記録表にまとめ、大会当日持参し、会場校へ渡す。

なお、以下の事項に該当する場合は、大会に参加することができません。

（ア）体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

（イ）同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

（ウ）過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

⑶　１チームに１名以上の引率責任者（当該校教諭・部活動指導員等）による引率をお願いします。また、１名以上の帯同審判をお願いします。

⑷　東京都中学校体育連盟の基準に準じた合同チームの参加も認めます。

9　組合せ会議　　令和５年２月 11 日（土）午後１時
（府中市立府中第八中学校）競技委員会による責任抽選

10　顧問会議　　令和５年２月 24 日（金）午後４時より（午後３時 30 分受付開始）
立川市立立川第三中学校　体育館

11　参加申込　　令和５年１月 20 日（金）までに、地区連絡責任者に参加申込書を御提出下さい。地区連絡責任者の方は１月 24 日（火）までに参加校及び会場校を競技委員長まで御連絡下さい（必着）。なお、参加費（１チーム 7,000 円）は顧問会議にて徴収いたします。

12　その他　⑴　本大会につきましては、観客は以下のように設定します。

発出されている宣言等	観戦者(保護者･チーム関係者)	ベンチエリア
緊急事態宣言	各チーム１名(保護者)	当該チーム部員 および マネージャー
まん延防止等重点措置		
発出なし	１８名まで可能※	

※　保護者の方と同じ座席に座れる小さいお子様は除きます。ただし、来場者体調記録表は必要になります。

⑵　例年組み合わせ上、２・３回戦まで同一地区との対戦はありませんでしたが、今大会は同一地区の場合もあり得ます。

⑶　２回戦以降、ダブルヘッダーによる試合になりますが、５回戦までは第１・２（２回戦）第３ゲーム（３回戦）が午前中に終了し、第４・５（２回戦)、第６ゲーム（３回戦）を午後に試合を行い、２試合目（または５試合目）後のインターバルは１５分とります。なお、会場校チームの最初のゲームは第１または第４ゲームに実施します。

⑷　本大会について御不明な点がありましたら、
府中市立府中第八中学校　宮田　聖一（学校電話 042-364-1881）まで御連絡下さい。